

職員による自己評価

A環境面

- ・2 基準より多い配置になっている。
- ・2 1:1、1:2の配置のため、担当児に丁寧に関わる事ができている。
- ・3 求人応募はしている。方法の見直しを図った際の周知を行う。
- ・4 室内はバリアフリーになっている。
- ・6 環境整備の意識をもって取り組んでいる。

B業務改善

- ・7～12 業務改善に積極的に取り組んでいる。より良い支援を全員が心がけている。
- ・8「外部評価」を知らない職員がいる。
- ・8 外部評価への周知が出来ていない。
- ・9 評価表の結果を共有して会議で検討し、できる限りの改善を行っている。
- ・11 業務改善は行われている。
- ・12 研修の時間が長く、とても疲れる。もう少し、時間が短くならないだろうか。

C適切な支援の提供

- ・13～16 子どもに合わせた支援をしている。ニーズや課題の聞き取りが出来ている。
- ・13 アセスメントを適切に行い、ニーズに分析した上で個別支援計画を作成している。
- ・17 制作、リズム遊びなど役割分担をして、アイデアを考えている。
- ・17 立案は主に担当が行っているが、準備や相談も含めると全職員(チーム)として行っている。
- ・17 非常勤も含め、担当を設定したことで、プログラム立案に関わる人、意識をする人が増えた。
- ・18 活動プログラマンネリ化しないよう、様々なアイデアで活動を行えている。
- ・18 楽しい活動を工夫しており、子どもが楽しんで参加している。
- ・19 子供の状況を十分理解し、支援計画を作成していると思う。
- ・20 常勤がいると支援のポイントや自分の役割がよりわかる。非常勤のみの打合せも分からない。
所は教えてもらえて、コミュニケーションも取れている。
- ・20 常勤が送迎で不在時は、直接連絡して確認できる為、支援のポイント、動きが分かる。
- ・20 支援前に丁寧に確認してくれるところが嬉しい。
- ・20 朝ミーティングが定着している。前回の活動後の引継ぎや共有事項、支援すべき事を細かく伝えるようにしている。
- ・21 活動後ミーティングの実施は難しいが、他の方法で情報共有している。
- ・21 記録を書きながら自身では、振り返りをしている。気づいた点では、責任者等に聞いている。
- ・21 時間、人力的に余裕がないが、ミーティングファイルへの記入で共有している。
- ・21 活動後は出来ていないが、ミーティングファイルへの記入で共有をし、個別に常勤との振り返りが出来ている。
- ・21 その日にあったことを振り返り、改善できるところなどを話し合えたら、皆で情報共有し、次の支援に生かせそうだが、時間の捻出が難しい。
- ・21 営業後の振り返りは行えていないが、朝ミーティングを充実させた事で、行っていた時と比べて、今の方が時間、内容としても有効に感じる。
- ・22 朝、担当する子供の支援目標を確認したい。時間がある時は記録を見るが目標も確認していく。
- ・22 次、支援に入る人へのメッセージにもなる。
- ・22 そのつもりで、努力している。

D 関係機関や保護者との連携

- ・ 24 サービス担当者会議の有無を伝え損ねていた。会議のレジュメへ入れる。
- ・ 26、27 医療的ケア児の事を知らない職員がいる。
- ・ 28 移行支援を知らない、理解できてない職員がいる。
- ・ 28 移行支援が会議内容に入っていなかった為、導入する。
- ・ 30 外部研修を行った事は職員会議で報告し、参加職員からフィードバックの報告もされている。
- ・ 31 事業所での行き来はなかったが、公園で交流はあった。
- ・ 31 全児童が公園で交流は出来ていない。公園での交流は実施しているが、保護者の必要度も低い。
- ・ 31 交流のレベル、感じ方は個人差ある。関わったという、保護者に伝える時に温度差が出ていることもありそう。
- ・ 31 企画しての交流事業はしていない。公園での交流は実施しているが、保護者の必要度も低い。
- ・ 32 職員会議での伝達漏れ。
- ・ 34 事業所が企画したプログラムはなかったが、他機関の講座、イベント情報をお知らせしたり、助言等を行っている。

E 保護者への説明

- ・ 37 電話や連絡帳を通して行っている。なるべく早く対応している。
- ・ 38 茶話会を設けたが開催が減った。
- ・ 40 毎回、テーマを決めて、定期的に発行されている。
- ・ 41 十分注意して行っている。
- ・ 41 配布物はトリプルチェック、押印書類は声出し確認で対応をしている。
- ・ 41 アプリの導入で、ペーパーレスを図るとともに、リスクを減らした。
- ・ 43 地域とのつながりとして『はびねす』の展示を行っている。
- ・ 43 今年度は新たにケアプラザ2階、地域のカフェに一か月間展示をさせてもらうなどの工夫を行った。

F リスク管理

- ・ 44 今年度中に保護者向けマニュアルを発信する。
- ・ 45 定期的に緊張感を持てるような工夫をして行っている。
- ・ 45 訓練を行った際は、連絡帳へ記入している。
- ・ 45 非常勤もリーダーを務める事がある事を想定し、児童、職員ともに緊張感をもち行っている。
- ・ 45～51 アレルギー、衝突を防ぐ等、全職員が意識して支援している。